

令和4年度 学校関係者評価実施報告書

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	基礎学力の確実な定着と思考力・判断力・表現力、主体的に学ぶ力の育成を図るため、継続して授業改善に取り組む。	「授業を通して基礎学力が身についた」と思う生徒が95%以上	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・「分かりやすく教えてくれる」と感じる生徒が98%に上り、基礎学力の指導ができています。 ・わかりやすい教え方と自分に合った進み方で、基礎力が身についたということだと思います。 ・教員が行う授業の質の高さが伺える。
		「先生は授業中に生徒一人ひとりの様子をよく見ている」と感じる生徒が95%以上	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を通じた生徒と教員の信頼関係の深さが伺える。 ・個人指導と声掛け、大切なことが実践されていると思います。 ・授業についていけなくなると不登校にもつながる。個別指導などが奏功している。
		計画的に粘り強く学習に取り組んだ生徒が90%以上	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら計画を立てるのが難しい生徒への助言の必要性を感じる。 ・目標数値にもう少しですが、去年よりアップしています。 ・生徒の自己評価がさらに高まるよう、引き続き指導をお願いしたい。
		自ら課題意識を持って取り組んだ生徒が60%以上	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・上欄にも通じるが、不得意な分野こそ計画を立てる必要がある。 ・生徒の積極性がさらに高まるよう、引き続き指導をお願いしたい。 ・目標数値を達成しています。これは、アンケートから？
		図書館等を利用して、意欲的に情報収集に取り組んだ生徒が90%以上	C	B	<ul style="list-style-type: none"> ・読書習慣がない生徒も多いのでは。夜間の図書館開館は良い手段。 ・図書館「等」としている目標設定が生徒には少し分かりにくく、達成率が低くなった可能性もあるのではないかと。 ・もう少し活用できると期待します。 ・生徒78%なら、Bでよいのでは

イ	<p>学校生活の意義を理解させるとともに、集団における役割を果たすことを通して、社会性や自己肯定感の向上を図る。</p>	<p>学校生活に真面目に取り組んでいる生徒が 90%以上</p>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日登校しようと思う生徒が 98%に上った。引き続き意欲の維持・向上に努めてほしい。 ・生徒の学習意欲がさらに高まるよう、引き続き指導をお願いしたい。 ・98%は、素晴らしい結果だと思います ・98%は素晴らしい。
		<p>「人との関わりが増えた」と思う生徒が 85%以上</p>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・社会生活を送る上で大切なことで、よかったと思います。 ・「増えた」との回答が昨年より増加したのは良い傾向。 ・生徒の積極性がさらに高まるよう、引き続き指導をお願いしたい。 ・92%は素晴らしい。
		<p>自分に対して自信を持っている生徒が 70%以上</p>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年は 69%だったが、大幅に増えた。何か具体的な取り組みがあったのか。 ・昨年の 69%より大きく増えています 成功体験は大切です。 ・生徒の自己肯定感がさらに高まるよう、引き続き指導をお願いしたい。 ・80%は素晴らしい。
ウ	<p>自らの能力を発揮しようとする意欲を高めるキャリア教育を推進する。</p>	<p>目標を持って学校生活に取り組んでいる生徒が 90%以上</p>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き計画を立て、目標を持って生活できることが望ましい。 ・生徒の積極性がさらに高まるよう引き続き指導をお願いしたい。 ・目標数値に達しています。
		<p>ポートフォリオの作成が、自分を振り返る機会になっている生徒が 80%以上</p>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を立てるにとどまらず、その後の達成状況をチェックできるようにしたい。 ・生徒がこれまでの自らの振り返り、自己肯定感を持つことができるよう、引き続き指導をお願いしたい。 ・昨年より達成率が上がっていますし、目標数値を超えています。
		<p>将来の在り方や生き方について具体的に考えることができた生徒が 70%以上</p>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の中の自分のあるべき姿が見えてくることは大切だと思います。 ・高校生では難しいテーマかも… ・生徒が自らの人生設計に積極的に取り組めるよう、引き続き指導をお願いしたい。 ・B評価としたが、徐々に考えをまとめていけばいいと考える。

エ	落ち着いた学習環境、学校環境を整えるため、生徒指導の充実を図る。	悩みを相談できる人がいる生徒が100%	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・100%の目標設定は理想として理解できるが、9割以上は肯定的な回答であり、十分達成していると考えられる。 ・100%の目標では達成できていませんが、ほぼAでもよいのでは？ ・100%が理想。学内外を問わず信頼できる人を見つけてほしい。
		学校生活を通して人間関係の築き方を学ぶことができた生徒が85%以上	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・縦の関係、横のつながりを学ぶ機会を提供して行ってほしい。 ・生徒が人間的にさらに成長するよう、引き続き指導をお願いしたい。 ・目標数値を達成していると思います。
		「学校は病気やケガ等の防止対策、発生時の対応が適切で安全だ」と思う生徒・保護者が90%以上	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・万一の事態への備えができていると思われる。 ・生徒が自らの身体に関心を持ち、大切に作る気持ちを育むことができるよう、引き続き指導をお願いしたい。 ・目標数値を達成していると思います。 ・安心できる。
		問題行動による生徒指導件数が在校生数5%未満	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導件数ゼロは見落とししている事態がないかの注意は必要。 ・引き続ききめ細かい配慮と指導をお願いしたい。 ・0件というのは、素晴らしいと思います ・0件、0%は素晴らしい。
オ	地域人材を講師とする講演会や公開授業等を通じて、地域・保護者の定時制教育への理解を図る。	地域人材を講師とする教育活動を年20回以上実施。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が幅広い選択肢から人生設計ができるよう、引き続き指導をお願いしたい。 ・地域と連携した教育は続けて行ってほしい。 ・年間30回というのは、素晴らしいと思います。
		「学校は子どもの能力を向上させるよう指導している」と感じる保護者が90%以上	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の得意な部分を伸ばし、不得意な部分を克服させる指導を今後もお願いしたい。 ・学校生活を通じた保護者と教員の信頼関係の深さが伺える。 ・目標数値を達成していると思います。

		「北高定時制に入学させてよかった」と思う保護者が90%以上 学校を信頼している保護者が95%以上	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を通じた生徒と教員の信頼関係の深さが伺える。引き続き生徒・保護者へのきめ細かい対応をお願いしたい。 ・十分に目標を達成していると思います。 ・保護者も教員も多忙。互いの連絡の取り方はどうしているのか。SNSなども活用しているのか。
カ	業務の精選と効率化を進める。	業務の精選・改善・効率化を提案または実践した職員が80%以上	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・きめ細かい配慮を要する点と事務作業や手順などで効率化すべき点を明確にすることで、業務にメリハリをつけることができるのではないかと。 ・現状に追われる中でも時に改善策を考える余裕があるのが理想的。 ・目標数値に少し届かなかったです。
		全職員が自身の役割を理解し、協力して取り組むことができた職員が100%	C	C	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の自己評価が低い理由を明確にすることにより、職員間の評価基準のずれと改善すべき点を区別することができるのではないかと。 ・生徒相手にワークシェア、協力は難しい部分も多いと想像するが、解決策は何が考えられるか。 ・なかなか難しいことなのだと思います。
		ワークライフバランスの実現に取り組んでいる職員が95%以上	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・きめ細かい配慮を要する点と事務作業や手順などで効率化すべき点を明確にすることで、業務にメリハリをつけることができるのではないかと。 ・オンとオフの切り替えはどの職種でも課題。悩みを相談し合える関係性も重要。 ・目標数値に少し足りませんでした。